統計トピックス２

|  |
| --- |
| **大阪府ランキングあれこれ**  －　統計でみる都道府県のすがた2014　より　－  大阪府総務部統計課 情報・分析グループ  《 詳細は総務省統計局ホームページに掲載しています。 <http://www.stat.go.jp/data/k-sugata/index.htm>　》 |

総務省統計局が発行している「統計でみる都道府県のすがた」は、社会生活統計指標－都道府県の指標－の中から、主な指標値を選定し、各都道府県の指標が一覧できるように再編成したものです。

数値を見やすくするための目安として、都道府県別順位を付しています。

今回は2014年版の中から、主な項目と大阪府の順位をピックアップしました。

**１　人口・世帯**

・総人口は、神奈川県に次いで第３位、人口密度は第２位、高齢単身世帯の割合は第８位。

・共働き世帯の割合は、全国で２番目に低い。

**２　自然環境、経済基盤**



　・総面積は全国で２番目に狭いが、可住地面積割合は第１位。

　・１人当たりの県民所得は第11位であるが、銀行預金残高は第２位と高い。

**３　行政基盤**



　・財政力指数は第６位、経常収支比率は第５位と高い水準。

　・建設事業費や災害復旧事業費等の投資的経費の割合は最下位、教育費は第４５位。

**４　教育**

****

・保育所数は第４１位と少ないが、保育士１人当たりの在所児は第26位。

・高等学校卒業者の進学率は第８位、在阪の大学数は第17位。

**５　労働、文化・スポーツ**

****

・完全失業率は第３位。

・他市区町村からの通勤者が第２位（居住地とは別の市区町村に通勤している者が多い）。

　・大学新卒者の無業者（進学も就職もしていない）は第１０位。

**６　居住、健康・医療**

****

・民営賃貸住宅の家賃は、第４位と高い。

・保有自動車数は２番目に低い。

・有訴者率（病気、けが等の自覚症状がある者）は５位であるが、通院者率は16位。

**７　福祉・社会保障、家計**

****

・生活保護被保護実人員は全国トップであるが、保護施設数は第３８位。

・1世帯当たりの貯蓄現在高は第30位であるが、負債現在高は第６位。